

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
1	第1章	将来費用の推計上、年度によって大きな偏りがあるので、平準化してもらいたい。	B	推計どおりの更新は財政的に不可能であるため、第3章「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」に記載したとおり、施設更新の優先度が低い施設は統廃合の対象とするなど、中長期的なトータルコストの縮減や予算の平準化を図っていきます。
2	第1章	将来的に、コンクリートと木造のハイブリッド構造の施設を想定した場合、改修費の考え方も改めてもらいたい。	C	ハイブリッド構造とする具体的な方向性が決まった際には、改修費の試算方法を見直します。
3	第2章	公共施設マネジメントに関する基本理念に使われている「たすき」や、進めるための五つの視点に使われている「ことわざ」は、何の意味があるのでしょうか。市民に意見を求めるには、真面目さが欠落していると感じます。	E	ハコモノの個別施設計画である「公共施設再配置計画」は、市民の皆様の御理解無くしては進めることができません。少しでも親しみを持っていただけるよう、ことわざを用いて分かりやすい表現にしています。
4	第2章	長寿命化には、適切な改修が必要であるため、建築職の意見を踏まえるとともに、必要な予算の確保に努めて、しっかりと対応してほしい。	B	本計画の長寿命化の費用推計には、公共施設保全計画をはじめ、建築職の意見を反映しています。
5	第2章	公共施設の改修や整備をする際には、ユニバーサルデザイン化を推進し、誰でも快適に利用しやすいものにしてもらいたい。	B	更新等に当たり、バリアフリー化の取組に加え、ユニバーサルデザイン化に努めていきます。
6	第2章	選挙の投票所ではバリアフリーが進んでいないと感じているため、積極的に改善に取り組んでもらいたい。	B	更新等に当たり、バリアフリー化の取組に加え、ユニバーサルデザイン化に努めていきます。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
7	第2章	LED照明や節水型のトイレは、環境への負荷軽減だけではなく、経費削減にも寄与するので、施設更新の際、積極的に取り入れてほしい。	B	令和5年度から7年度にかけて、公共施設の照明を順次LED化していきます。節水型トイレについては、施設更新の際に、積極的に検討します。
8	第2章	公共施設における照明について、一部はLED化されているようだが、LED化を早期に完了するべきである。	B	昨今の電気料高騰の影響、また、脱炭素化を進める上で、LED化は必要不可欠であると考えています。令和7年度までには、概ね、全ての公共施設をLED化する予定です。
9	第2章	脱炭素の推進について、建物の遮熱性能を高める取組も検討してもらいたい。	B	更新等に当たり、「秦野市地球温暖化対策実行計画」に沿った取組を検討することとしています。
10	第2章	LED化を進めていく際、地元事業者へ配慮した発注方法を検討してもらいたい。	C	市内全域の公共施設を対象としているため、地域ごとの発注とするなど、広く市内事業者が受注できる発注方法を検討しています。
11	第2章	太陽光パネルは、処分の際に高額のコストが必要となり、大量のCO ₂ が発生するため、その導入について、慎重に検討されたい。	E	太陽光発電システムについては、都市ガス供給事業者と共同で、公共施設への計画的な導入に向けた検証を行うこととしております。最初の取組として、鶴巻中学校屋上への設置を予定しており、その効果や課題を踏まえ、慎重に検討を進めます。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
12	第2章	文化会館などの大型施設は、市単独ではなく、広域で保有していくことも検討されたい。	C	ハコモノの個別施設計画である「公共施設再配置計画」では、施設更新の優先度を定めており、文化会館は「優先」施設と位置づけ、学校や庁舎など「最優先」施設との複合化も視野に、更新手法を検討していきます。従って、現計画で広域保有の考え方はありませんが、いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
13	第2章	公営住宅について、老朽化したものを除却するだけでなく、民間アパートの活用など、住まいの問題を抱えた単身者などへの支援も検討されたい。	C	市営住宅に入居する対象を絞り、民間の「空き家」の活用も視野に、適正化を図ることとしています。
14	第2章	市庁舎1階の待合いスペースが狭いため、建替えの際には、市民の利便性に配慮した施設となるよう努めてもらいたい。	B	「公共施設再配置計画」では、行政のデジタル化を推進し、行政のスリム化を図ることとしていますので、取組を進めながら必要な面積を検討していきます。
15	第2章	道路の更新に当たっては、市民の利便性が向上するよう、生活道路の拡張などの充実も合わせて取り組んでもらいたい。	B	更新等に当たり、社会経済情勢の変化に応じた質的向上や機能転換等を図ります。
16	第2章	公共施設は、耐用年数をもって建て替えることが基本になると思うが、計画に記載する基本理念はとても重要であると考えているので、それに沿った取組を進めてほしい。	B	「公共施設マネジメントに関する基本理念」は、「公共施設再配置計画」を再掲しています。この理念を堅持して、公共施設マネジメントを推進していきます。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画面 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
17	第2章	電気料金が高騰しているが、公共施設では太陽光発電により得られたエネルギーを積極的に利用した方が良いはずである。しかし、将来的にはパネルの処分費用が生じることも考慮し、また、電力が賄えた場合の試算も必要ではないか。	C	いただいた御意見を参考に、太陽光発電システムの導入に向けた検証を行っていく中で、試算の必要性を検討します。
18	第2章	今後、公民連携事業が増えてくると思うが、既に指定管理者制度を導入している施設においても、事業者が撤退して直営に戻ってしまうことがないよう、対策を考えてもらいたい。	B	昨年4月に「指定管理者制度導入施設モニタリング指針」を策定したため、今年度から様々な角度からモニタリングを実施し、より安定した管理・運営が確保されるよう努めています。
19	第2章	ユニバーサルデザイン化やバリアフリー化に加えて、エイジフレンドリーの視点からも配慮した施設となるよう努めてもらいたい。	B	本計画に定義した「誰もが等しく」を堅持し、あらゆる人が快適に利用できる施設となるよう努めていきます。
20	第2章	ユニバーサルデザイン化の推進方針について、まずは「ユニバーサルデザイン」を定義する必要があるのではないか。	A	御意見を参考に反映しました。
21	第2章	脱炭素化の推進方針に挙げられている具体的な取組について、どのように進めていくのか。	E	令和5年度から7年度にかけて、公共施設の照明を順次LED化していきます。また、太陽光発電システムについては、都市ガス供給事業者とPPA事業の検証に係る基本合意書を締結しており、公共施設への計画的な導入に向けた検証を行います。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
22	第2章	老朽化したハコモノは、計画的な更新を進めていくと思うが、少子化などで統廃合をする場合、地域の声をしっかり聴いて、市民への影響がないように努めてもらいたい。	B	地域への説明を重ねながら御理解をいただき、できるだけ影響が出ないように計画内容を推進していきたいと考えます。
23	第2章	施設更新の優先度が高い学校施設について、更新スケジュールを早めに計画へ反映してもらおうとともに、市民に過度な負担が生じないよう努めてもらいたい。	C	将来的な義務教育学校化を見据え、小中学校の一体的整備時期を検討していく中で、中長期的な将来経費を推計した上で、費用の平準化を図ります。
24	第2章	施設等の廃止を決定する際には、その後の有効活用をしっかりと考えてもらいたい。	B	「公共施設マネジメントに関する基本理念」において、廃止する施設は、売却、賃貸又は公設公営に代わる民設民営のサービスのための活用を検討することとしています。
25	第2章	施設の更新や改修において、できる限り経費を圧縮できるよう、PPP・PFI手法の導入を積極的に検討してもらいたい。	B	「公共施設マネジメントに関する基本理念」において、効率的・効果的な管理運営を推進するため、令和5年度までに「PPP/PFI手法導入の優先的検討規程」を策定することとしています。
26	第2章	ハコモノを今後どう生かしていくのか。少子化等に伴い学校の統廃合が生じた場合、経年劣化で使用できない場合を除き、廃校となった校舎の利活用をどのようにしていくのか。南足柄市の中学校跡地では校舎を再利用している例もあるので、検討が必要ではないか。	B	施設更新等の優先順位が低い施設については、原則、統廃合の対象としています。 廃止する施設は、売却、賃貸又は公設公営に代わる民設民営のサービスのための活用を検討することとしています。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
27	第3章	市民の安全・安心を確保するため、特にインフラについては、計画に基づいて、メンテナンスをしっかりとってほしい。	E	インフラの点検や診断、修繕など、各実施方針について、本計画に明記しています。この方針に基づき、定期的な点検を実施することにより、その健全性を保っています。
28	第3章	上水道の技術者が減少していく課題について、先を見通した人事配置を検討されたい。	C	適切な人事異動や研修等により、技術職の人材育成に努めていきます。
29	第3章	道路の長寿命化について、具体的な計画を議論してほしい。	C	現在、道路の長寿命化に関する計画がないため、個別施設計画を総括する本計画には反映できませんが、いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
30	第3章	近所の市道に掛かる橋が老朽化しているが、更新の対象にはなっていない。様々な理由で優先順位を決めているのだと思うが、大地震等での崩落や、それに伴う集落の孤立化などを心配している。	E	インフラの点検や診断、修繕など、各実施方針について、本計画に明記しています。この方針に基づき、定期的な点検を実施することにより、その健全性を保っています。
31	全体	計画を策定して終わりにせず、個々の施設に踏み込んだ分析を続けてほしい。	E	本計画は、全ての公共施設における情報を共有し、全庁的な取組体制の構築を目的としているため、各個別施設計画の連携を図り、取組を進めていく考えです。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
32	全体	人口減少に伴い、歳入が減少してく中で、財源の確保が大きな課題であると思っているので、基金への積立てなども検討しながら計画を進めてほしい。	C	「公共施設再配置計画」では、更新に係る財源は、既存施設の縮小や管理運営費の削減により確保していくこととしています。基金への積立てが、現在のサービス低下につながることはないよう、慎重に検討する必要があると考えています。
33	全体	廃止を予定している施設のうち、特に賃借料などの費用負担が発生しているものについては、無駄な支出を抑制するため、スピード感をもって対応されたい。	C	廃止又は更新時期を早めることで、維持管理経費の抑制による削減効果が見込まれます。施設更新の優先度が高い施設について、今後の方向性を具体化し、次期計画に反映します。
34	全体	市庁舎の耐震補強をした際に、残り15年で建替えを検討するとしていたが、未だ計画もなく、先送りとなっている印象を受けるが、不作為ではないのか。	E	いただいた御意見のとおり、当初は、15年を目途に使用することが現実的との判断をいたしました。しかしながら、その後、コンクリートの劣化度調査を実施し、結果が良好であったことから、「公共施設保全計画」及び「公共施設再配置計画」では、構造体の更新年度を2043年としています。
35	全体	市庁舎の建替えに必要な財源について、用途を明確にした基金に積み立ててもらいたい。財政調整基金への積立てでは、災害時の費用に充てる必要があるため、明確に分けた方がよい。	C	「公共施設再配置計画」では、更新に係る財源は、既存施設の縮小や管理運営費の削減により確保していくこととしています。基金への積立てが、現在のサービス低下につながることはないよう、慎重に検討する必要があると考えています。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
36	全体	総務省通知によると、令和5年度末までの計画改定を求められていると思うが、この時点で改定する必要はないのではないか。	E	令和5年度からLED化を進めていく中で、財政的に有利な起債を使用することを想定していますが、その条件として、本計画の改定が求められているため、令和4年度に改定をいたしました。
37	全体	今後、更なる高齢化が進んでいく中で、公共施設のあり方も変化している。公共施設再配置については、そうした背景を踏まえ、市民の意見をしっかりと聴いて将来を見越した取組をしてもらいたい。	E	本計画及び「公共施設再配置計画」は、5年ごとに改定をしています。改定前には、「市民フォーラム」により市民の意見を聴取した上で、社会情勢の変化を踏まえた取組を進めていきます。
38	全体	SDGsに関する記載をした方が良いのではないかと。	B	ハコモノの個別施設計画である「公共施設再配置計画」に記載しています。「公共施設等総合管理計画」は、各個別施設計画を総括しているため、SDGsの趣旨を含んでいます。
39	全体	EBPMに基づいて策定した計画である旨、記載したらどうか。	C	個別施設計画に記載がないため、総括する本計画には反映できませんが、今後、個別施設計画の改定時に反映させるなど、今後の取組の参考とさせていただきます。
40	全体	各個別施設計画の内容が、より推進されるためには、この公共施設等総合管理計画が、各個別施設計画に横ぐしを通すことだと思っているので、ぜひ、お願いしたい。	B	本計画は、全ての公共施設における情報を共有し、全庁的な取組体制の構築を目的としているため、各個別施設計画の連携を図り、取組を進めていく考えです。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
41	全体	市が所有している施設だけでなく、賃貸物件の見直しが必要と考えます。	B	ハコモノの個別施設計画である「公共施設再配置計画」では、所有物件のほか、賃貸物件を含めて再配置の対象としています。
42	資料	上下水道事業において、借金を返済しながら年間31億円の費用を捻出することは困難である。将来費用の試算だけでなく、その費用を生み出すための実行可能な組織を示してもらいたい。	B	上下水道事業の個別施設計画には、単年度純利益や補填財源残高のほか、プライマリーバランスの確保を基本事項として掲げています。この経営方針に沿った取組を着実に進め、健全な経営を担保するとともに、補填財源の確保や基金の積立てなど、施設等の一斉更新へ備えています。

公共施設等総合管理計画（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案 該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
43	その他	<p>森林計画に賛成。 丹沢をはじめとする山々は、登山等の観光客も多く利用しており、重要な市の発展に貢献する環境である。 一方、市民にとってはなじみがあるようで山々を利用する機会が多くないと感じる。特に次世代につなぐためには、子供世代に森林に親しんでもらい、森林を知ってもらい、将来へ向けて必要な環境であるということを知ってほしい。 それが将来の林業に関わる人材の輩出、または環境保全に関心を持つということにも期待が持てる。 そのためにも、市民、特に子どもに登山やハイキング、キャンプ、バーベキューなどの森林山々に触れる機会を積極的に作り、広報、活動するような新たな施策に期待したい。</p>	E	<p>同時期にパブリック・コメントを実施した「森林整備計画」に対するご意見と推察いたしますので、所管課の考えを記載いたします。 【所管課の考え】 ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり森林は木材資源としてだけでなく、地球温暖化防止として二酸化炭素の吸収、空気・水・みどりといった環境資源、あるいは保健休養、教育の場などの文化資源等、多面的な機能を有しており、そのような森林を適切に保全管理し、次世代に引き継いでいくためにも、本市森林整備計画を策定をしております。 森林の利用という観点では、令和2年度から「森林セラピー」を実施しており、森林セラピーガイドの資格を持った地域住民等と協働しながら、森林散策やハンモック、森林ヨガ等を体験できるイベントを開催しております。 引き続き、市民や次世代を担う子ども達が、森林とふれあえる機会を創出し、秦野の森林・里山の魅力発信に努めて参ります。</p>